

# 令和8年 三重県ゴルフ連盟ジュニア育成団体戦 1月競技会

開催日 2026年 1月 18日(日)

開催コース 中日カントリー倶楽部

主 催 三重県ゴルフ連盟体協委員会

主管 三重県高等学校・中学校ゴルフ連盟

## 競技の条件(追加)

### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と日本高等学校ゴルフ連盟規則及びこの競技のローカルルールを適用する。

### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

### 3. 競技の成立

本競技の参加者全員が正規ラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。

### 4. 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。

### 5. 行動規範

プレーヤーはエチケット違反、または非行があった場合には制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

下記に参照するローカルルールの全文については 2023 年 1 月発行の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照することと([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) で閲覧可)別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルール違反の罰は一般的の罰(2 罰打)

## ローカルルール

### 1. アウトオブバウンズ(規則 1.8)

- (a) アウトオブバウンズの境界は白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まつたり、そのアウトオブバウンズを越えて止まつた球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まつたとしてもアウトオブバウンズである。

### 2. ペナルティエリア(規則 1.7)

ペナルティエリアにおいて、杭と線がある場合は、線がその限界を表示する。

西 No3 および東 No8 のペナルティエリアに球が入った場合は、1 打罰のもとに指定ドロップ区域にドロップすることができる。

### **ペナルティーエリアのためのドロップゾーン**

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならぬ。

### 3. 異常なコース状態・動かせない障害物(規則 1.6)

- (a) 修理地 修理地は、白線と青杭をもってその境界を標示する。

1) 張芝の継ぎ目: ローカルルールひな型 F-7 を適用する。

2) バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地である。

- (b) 動かせない障害物

1) 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

人工の素材で作られ、カート道路に沿って設置されている排水溝はジェネラルエリアの動かせない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。プレーヤーは規則 16.1b に基づいて罰なしに救済を受けることができる。

2) 花壇全体、樹木の支柱は動かせない障害物である。

3) 動かせない障害物と定義づけされている区域に近接した修理地は、その障害物の一部とみなす。

- 4) 電磁誘導カート用の 2 本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。その上に球がある場合は、規則 16-1 の救済をうけなければならない。このローカルルールの違反の罰は 2 打。
4. 不可分な物 次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。
- 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物
  - ペナルティエリア内にある人工的な護岸やパイリング(枕木等の構築物)
5. 険悪な期初状況によるプレーの中止(規則 5.7)
- 危険な状況のためのプレーの中止、及び他すべての中止、及びプレーの再開は競技委員によって伝えられる。
- 規則 5.7b 参照
7. ホールとホールの間の練習禁止
- ストロークプレーのラウンド前。またはラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。例外: プレーヤーは競技日に練習用に用意されているコース内の全ての練習区域を練習の為に使う事ができる。
  - プレーヤーは次のことをしてはならない。
    - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
    - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
8. 最大スコアをダブルパーとする。 本競技において、プレーヤーは、各ホールにおいて規定打数(パー)の2倍の打数を打った時点で、ホールアウトしていない場合、球を拾い上げて、スコアをダブルパーとする。
9. スコアカードの提出 プレーヤーのスコアカードの提出はスコアリングエリア方式とする。
10. 競技の結果—競技の終了 競技委員長の成績発表をもって終了とする。

#### 注意事項

- 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時はスタートティングホールのティインググラウンド付近に掲示して告示する。
- 使用ティは、高校・中学男子は青マーク、高校・中学女子と小学生 5・6 年男子は白マーク、小学生女子と小学生 4 年以下男子は赤マークとする。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。  
プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティーを与えることがある。
- スタート前練習は指定された場所を利用すること。  
保護者の練習場への立ち入りは、危険防止・新型コロナ対策のため禁止とする。
- コース内では緊急時以外は携帯電話の使用を禁止とする。(電源は必ず切っておくこと)

※緊急連絡先 大会本部 090-1623-6177

#### 追記

- 開会式は実施しないが、9:00 から監督者会議(競技委員会)。上位 3 チームは表彰式があります、監督または代表選手 1 名は参加してください。
- コース内へのギャラリーの入場は、クラブハウス・No1・No10 のティイングエリア付近及び No9・No18 のグリーン付近のみとする。
- 大会日に体温が高い等、感染症の疑いがある場合は、出場を控えること。各チームとも、受付時間内での選手の変更は認める。(発熱等で欠場の選手が他の選手と交代することは認める。) 尚、選手欠場の場合、4 人のチームは残り 3 名のスコアが採用される。3 人のチームの場合団体戦としての参加はできないが、ラウンドは可とする。

競技委員長